事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)					
事務事業名	賦課徴	収事務				事業開	始年度 平	成18年度
担当課	総合政	(策部 税務談	*		担当者	杖	澤 悦子	
■事業の執行計	·画【計画(Plan)】							
	政策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な					
	基本事業 01 自主財源の確保							
±** 0 0 11			良くかつ正確に行		徴収率の向	上を図る。		
事業の目的			すことにより徴収					
			徴収事務の効率化					
事業の概要			PX 1/2 1/30/00/00 1 12					
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度 5年度			6年		7年	F度
事業費の推移	実終	責/当初予算	実績		実	績	<u> </u>	i初
	i	総事業費	1, 836			20	2, 6	
■前年度の事業	分析【	評価(Check)]					
	指標	指標 指標名称		光上	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	打 目1	宗 石	単位	実績	実績	計画	計画
比価の批ね	成果	田ケハの徳山安	(4税・2保険料)	0.4	99. 5	99. 4	99. 4	99. 4
指標の推移	八 未	現年がの徴収率	(4 悦• 2 沐陕科)	%	99. 0	99. 4	99. 4	99. 4
	成果	現年分のコンビ	ニ・キャッシュレス	%	16. 2	16. 9	17	17
	八木	での収納率		, •			17	17
	評価	」 ●達成、	<u> 概ね達成した (</u>)多少は達	<u>成した 〇道</u>	成できず		
達成度の		納税義務都	旨にコンビニ納付	・キャッシ	ュレス決済が	更に浸透し、	「現年分のコ	ンビニ・
評価と説明	説明	キャッシュ	ュレスでの収納率	」が増加し	た。			
見直し余地	判定		に見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	戻地なし	
■将来方向性【	改善(Action)]						
事業の方向性				〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 〇縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	,

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)					
事務事業名	滞納團	と理事務					開始年度 平	成26年度
担当課	総合政	対策部 税務 認	R		担当者	大	山昌良	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】						
	政策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な	ネ財政の確	<u>立</u>			
	基本事	事業 01	自主財源の研	笙保				
事業の目的	市税等	滞納額の縮減	と徴収率の向上					
事業の概要	,.		調査を実施し、差	き押等を執行	行しながら滞ん	納整理を推進す	する	
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	E度	7年度	
事業費の推移	実	実績/当初予算 実績			実	!績	当初	
		総事業費	658		6	13	1,	607
■前年度の事業		評価 (Check)]					
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	16.1	1日1宗1口1小		実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	全税目(国保税 繰越の徴収率	除く)の現年・滞納	%	99. 2	99. 2	99	99
	成果	国保税の現年・	滞納繰越の徴収率	%	92. 9	93. 5	93	93
	評句	插 ■達成、	概ね達成した ()多少は達	成した 〇遺	Ӗ成できず		·
達成度の		全税目(国	国保税除く)の現	年・滞納線	越の徴収率に	ついては、徴	収率目標を達	成した。国保
評価と説明	説印	月 税の現年	・滞納繰越の徴収	率について	〔も、徴収率目	標を達成した	0	
見直し余地	判分	〇数年内	に見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●糸	除地なし	
■将来方向性【	改善(Action)]						
事業の方向性	〇見直		見状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 〇拡大			業務量	○拡大●	●現状 〇縮小	\

事務事業調書(通常評価	西事業 事後	評価)					
事務事業名	市県民	税賦課事務				事業開	開始年度 平	成18年度
担当課	総合政	策部 税務認	*		担当者	野	澤陽介	
■事業の執行計								
	政策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な	よ財政の確	立			
	基本事	業 01	自主財源の確					
事業の目的			人市民税を適正に		,			
事業の概要	申告書、	、賦課資料等	に基づき、個人市	5県民税、	去人市民税の即	武課を行う。		
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7年度	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初	
		8事業費	3, 797		6, 4	18	6,	579
■前年度の事業	分析【訂	平価 (Check)						
	指標	指標 指標名称 区分		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分			丰位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	5	審査請求件数		件	0	0	0	0
1日1示り71年19	1	田 且 明 小 厂 双		IT	0	0	U	U
	j	未申告法人数		法人	26	17	15	14
	評価	●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇遺	成できず	•	
達成度の		未申告法	人数について、令	和6年度は	目標値を上回ん	ることができた		
評価と説明	説明		4も、現況調査や					沙させていく
		よう努める						
見直し余地	判定			O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●糸	除地なし	
■将来方向性【		ction)			•			
事業の方向性	〇見直	し継続 ● 明	状どおり継続	〇廃止・	完了			
			: ●現状 〇縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)						
事務事業名	固定資	固定資産税・都市計画税賦課事務 事業開始年度 平成18年度						成18年度	
	総合政	文策部 税務認	R		担当者	栗	田達		
■事業の執行計									
	政策	01	市民とともに	二築く自立	した行財政				
総合計画体系	施策	04	透明で健全な財政の確立						
	基本事	業 01	自主財源の確保						
事業の目的		つ適正な課税							
争耒の做安			知書、現地調査、	各種申告	こ基づき、適₃	Eな評価額を算	出する。		
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	度	7年度		
事業費の推移	実終	漬/当初予算	実績		実	績	놸	首初	
		総事業費	11, 515		11, 375		37,	401	
■前年度の事業:	分析【	評価 (Check)							
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	打 目1	宗	丰位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	活動	納税通知書数		通	18, 787	18, 832	18, 977	18, 977	
	成果	審査請求件数(異議申し立て件数)	件	0	0	0	0	
	評価	[●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず	•	•	
達成度の		調査や申と	出、登記異動等に	より前年度	よりも納税義	務者が増加し	た。		
評価と説明	説明	審査請求は	は無く、電話や窓	口対応によ	り説明が出来	ていたものと	考える。		
見直し余地	判定	〇数年内	に見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●弁	≷地なし		
■将来方向性【	改善(Action)							
事業の方向性		[し継続 ●明	見状どおり継続	〇廃止・	完了				
資源方向性		算額 〇拡大			業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	\	

			:評価)							
事務事業名	軽自重	カ車税賦課事務	ζ,			事業開	始年度 平	成18年度		
担当課	総合政	大策部 税務課	*		担当者	棋	睪 悦子			
■事業の執行計										
	政策	01	市民とともに	二築く自立	した行財政					
総合計画体系	施策	04	透明で健全な	で健全な財政の確立						
	基本事	3業 01	自主財源の研	年保						
事業の目的		つ適正な課税		P-1-						
事業の概要	軽自動	車税の賦課に	関する事務							
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		6年	·度	7年度			
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初			
		総事業費	1, 377		1, 5		1, 1			
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]							
	指標			単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分			中位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動	納税通知書数		通	17, 174	17, 335	17, 297	17, 350		
	成果	審査請求件数		件	•	0	0	0		
	評価	插 ●達成、柞	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず	•	•		
達成度の		平成28年度	きから運用された	「軽自動車	検査情報市町	村提供システ	ム」を利用す	ることで、三		
評価と説明	説明	輸以上の軸	経自動車の登録状	況が正確に	把握できるよ	うになり、適	正な課税の向	上につながっ		
		<i>t</i> = 。								
見直し余地	判定	〇数年内/	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●弁	≷ 地なし			
■将来方向性【	改善(Action)]								
事業の方向性	〇見直		見状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小			

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)							
事務事業名	口座报	替促進事務				事業開	始年度 平	成18年度		
担当課	総合政	文策部 税務認	ŧ		担当者	杖	澤 悦子			
■事業の執行計	画【計				•	*				
	政策	01	市民とともに	ニ築く自立	した行財政					
総合計画体系	施策	04	透明で健全な		<u>立</u>					
		基本事業 01 自主財源の確保								
事業の目的	税金の	納め忘れを減	らし、納期内で <i>σ</i>)納付を促え	進する。					
事業の概要	する。		を防ぎ、税収を確	選保するたる	めの手段として	て、口座振替に	こよる納税を推	進		
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度			度		F 度		
事業費の推移	実績	実績/当初予算 実績			実	績	当初			
		総事業費	1, 466		1, 3	56	1,	705		
■前年度の事業		評価 (Check)								
	指標	指	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	14 保 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14		平四	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	口座振替者率(4税・2保険料)	%	30. 8	31. 1	31. 2	31. 3		
	成果	口座振替納付率	(4税・2保険料)	%	35. 7	35. 9	36	36. 1		
	評価	□ ○達成、	概ね達成した	●多少は達	成した 〇遺	成できず	•			
達成度の		納税通知書	書に同封した口座 かんだん かんだい かんだい かんだい かんしん かんかん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	振替案内チ	ラシや口座振	替キャンペー	ンの効果があ	り、「口座振		
評価と説明	説明	替納付率」	が増加した。							
見直し余地	判定	○粉年内	に見直し可能 (ᄾᄼᆂᄴᄖᅕ	るがまだ時間	が必要 ▲4	€地なし			
		Action)】	こ元旦しり化 (ノホルはの	スツ, ひ /こ1月日	」/√ 火 女	マッドング し			
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・:	⇒ マ					
<u>事業のが同性</u> 資源方向性		算額 〇拡大			元」 業務量	○拡大●	現状 〇縮小			
具脉刀凹压]/ 5	千般 し加入			未伤里		がた しゃん	,		

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)					
事務事業名	ふるさ	とづくり寄附	持事業			事業開	始年度 平月	成22年度
担当課	総合政	文策部 総合政	対策課		担当者	篠原	京 悠太	
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】						
	政策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な					
	基本事	業 01	自主財源の研	隹保				
±** 0 □ 11		多くの寄附金を		•				
事業の目的			ら市を知っても	らう。				
			ナイトの活用によ		集める。			
事業の概要	.,	5 0 0 0 1111111	1 1 00/11/11/1-0	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. > 0 0			
■事業実施結果	【実施	(Do)						
	年度		5年度		6年	度	7年	度
事業費の推移	実績/当初予算		実績		実	績		
		総事業費	298, 437		492, 941		419,	702
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]					
	指標	+6.	価 ク 	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	1日/	標名称		実績	実績	計画	計画
お海の株牧		寄附金額		7 M	621 710	818, 738	100, 000	100, 000
指標の推移	成果	奇刚並領		千円	621, 719	010, 730	100, 000	100, 000
	成果	。 寄附件数		件	28, 180	32, 938	40, 000	40, 000
							40, 000	40, 000
	評価			つ多少は達		成できず		
達成度の			品数の追加・拡充			‡数11,504件	(約1.7倍)、寄·	付金額
評価と説明	説明	説明 317,722千円(約2倍)の増加となった。						
見直し余地	判定	■ 数年内	に見直し可能 (<u>) 余地はあ</u>	るがまだ時間	が必要 〇余	<u><地なし</u>	
		Action)]						
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 ●拡大	この現状 〇縮小		業務量	●拡大 C)現状 〇縮小	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)					
事務事業名	公有則	才産管理運用事	業			事業開	始年度	平成26年度
担当課	総合政	女策部 財政課	Ę.		担当者	田伯	代 陽一	
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】						
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な	は財政の確	立			
	基本事	3業 02	公共施設の通	 直正化				
±** 0 □ 11			産及び普通財産を		態で保つための	の維持管理を行	うとともに	- 、未
事業の目的			分を行い財源の確					•
—			持管理(日常管理			対象財産を適正	に維持する	5 2 2
事業の概要			貸付、売払い等σ					
■事業実施結果			20,100	714122 7	H			
		年度	5年度		6至	F度		7年度
事業費の推移	実績	績/当初予算	実績		美	績		当初
7 11.22 1 12.15		総事業費	34, 482		67, 223		4	2, 600
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]					
	指標	北海点环		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	打 百1	指標名称		実績	実績	計画	計画
+に+並 ひ +4・14		普通財産の貸付及び売払いによる		-7 m	32, 697	35, 092	79, 990	49, 240
指標の推移	成果	入額		千円				
	評価	□ ○達成、	既ね達成した (○多少は達	成した ●遺	を 成できず		
達成度の		用途廃止し	した市有地(8件)を					
評価と説明	説印		いない市有地、賃				進展した。	
Z1 1 A. 5 5 5		売払いを予	ア定していた大中	市有住宅に	ついて、売払	いを行うとこ	ろまで至ら	なかった。
見直し余地	判定		こ見直し可能				き地なし	
■将来方向性【	改善((Action)						
事業の方向性		■し継続 ○明	状どおり継続	〇廃止・	完了			
資源方向性		算額 ●拡大			業務量	i ●拡大 C	現状 〇縮	小

	通常評	価事業 事後	評価)					
事務事業名	市営墓	地管理事業				事業開	開始年度 平	成26年度
担当課	市民生	活部 生活環	環境課		担当者	物	井 祐太	
■事業の執行計	画【計	可【計画(Plan)】						
	政策 施策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	04	透明で健全な	よ財政の確	立			
	基本事	業 02	公共施設の通					
事業の目的	箱森霊	園・きぬの里	霊園の適正な管理	E				
事業の概要		園・きぬの里						
			を管理組合に納入	<u>、9 る。</u>				
■事業実施結果	【実施				C /=		1 74	- d:
士业	年度 5年度				6年			F度
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実		当初	
■共左向の古米		総事業費	614		54	12	1, 8	372
■前年度の事業		評価 (Check)	1	1		0 /= ==	7 to the	0/= ==
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	7		—	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	管理費納入率		%	100	100	100	100
		霊園の維持管理 ル件数	上の不具合・トラブ	件剱	0	0	0	0
	評価	」●達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず		
達成度の		・シルバー	-に清掃を業務委	託しており	、修繕が必要	な前にメンテ	ナンスできて	いる。
評価と説明	説明	・管理組合	らと連携をとるこ	とにより、	確実に納入さ	れている。		
	N/11 F*	0 * 左 力 /	- D = 1 - T + 1	人山山土	7 LS L > n + BE	1624 07	\ 11b # > 1	
見直し余地	判定		こ見直し可能	宋地はめ	るかまた時間]か必安 O 🤄		
		Action)	3 J. 1 S. 4 S. 1 L. 40W A.+	00.	5-7			
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・			1日小 (台)	
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	U拡大	現状 〇縮小	`